

11月9日は「119番の日」

消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに、防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として、昭和62年より11月9日を「119番の日」としています。

住民からの的確な119番通報は、国民の生命財産を守る消防活動の迅速さ、確実性につながります。

119番通報方法をまとめましたのでご活用ください。









「119番通報」 火災編

○119番通報をすると、通信指令員が火災の出動に必要なことを伺います。

危険が迫っている場合は、速やかにその場から避難しましょう。

○屋外に避難した場合は、「火事だー!」と大きな声で周囲に知らせ、消防署へ通報を頼みましょう。

あわてず、ゆっくり答えてください。





	119番 火事ですか? 救急ですか?	「火事」 です		1 119番通報をしたら、 まず「火事です」と伝えてください。
	住所はどこ ですか?	〇〇町字〇〇 〇 〇番地です		2 消防車が来てほしい住所を 伝える。建物や交差点などの 目標も伝えてください。
	何が燃えてい ますか?	家が燃えて います		3 どこから火が出ている かを伝えてください。
	逃げ遅れた方 はいますか?	いません		4 逃げ遅れやけが人がいる 場合は、わかる範囲で伝え てください。
	あなたの名 前と連絡先 を教えてください?	私の名前は 〇〇〇〇です 電話番号は 72-〇〇〇〇です		5 連絡可能な限り、 あなたの名前と連絡 先を伝えてください。 危険が迫っている場 合は、途中でも、速や かにその場から避難 してください。

「119番通報」 救急編

○119番通報をすると、通信指令員が救急車の出動に必要なことを伺います。

○通信指令員が聴取中でも、救急車は出動していますので、落ち着いて詳しい情報を伝えてください。

あわてず、ゆっくり答えてください。

	119番 火事ですか？ 救急ですか？	「救急」 です		1 救急・火災・救助等であることを伝えてください。
	住所はどこですか？	〇〇町字〇〇 〇〇番地です		2 救急車が来てほしい住所を伝える。建物や交差点などの目標も伝えてください。
	誰がどうしましたか？	父が、胸の痛みを訴えて倒れました		3 具合の悪い方の症状を伝える。誰が、どのように、簡潔に伝えてください。
	年齢はおいくつの方ですか？	65歳です		4 具合の悪い方の年齢を伝える。わからない時は、60代とおおよそで伝えてください。
	あなたの名前と連絡先を教えてください？	私の名前は 〇〇〇〇です 電話番号は 72-〇〇〇〇です		5 あなたの名前と連絡先を伝える。通報後も連絡可能な電話番号を伝えてください。

交通事故の場合は

○場所が特定できない交通事故の場合（△△国道・県道（上り、下り線）、〇〇交差点、〇〇郵便局前など、目標になる建物の名称や、近所の家の住所等を確認してください。

○事故の形態や、けが人の数、けがの程度（車内に挟まれ脱出できない）、ガソリン等が漏れていないかを確認してください。

○可能であれば電話を切った後、110番通報もお願いします。

留意事項

○適切な病院搬送を行うため、傷病者の持病、かかりつけの病院などをお尋ねする場合があります。

また、傷病者への気道確保や胸骨圧迫(心臓マッサージ)などの応急手当をお願いする事がありますのでご協力をお願いします。